〒225-0024 横浜市青葉区市が尾町1151-1-203

TEL: 045-508-9475 FAX: 045-508-9474



http://aoba.kgnet.gr.jp

神奈川ネット



青木マキ前横浜市会議員

横浜市会議員平田いくよ

生活者の立場から、現場から より良い制度につくり・変える

11月18日、生活クラブ運動グループ・横浜ユニット連絡会、並びに、横浜エリア連携協議会は、横浜市の 2022 年度予算に向けて、1. こども・子育て 2. 高齢者福祉 3. 環境・エネルギー 4. 就労支援・生活困窮者支援4つのテーマで、107 団体の賛同を得て市民政策提案を提出しました。

提案全文は、ネット青葉の HP からお読みいただけます。→



高齢者 福祉

住み慣れた自宅で暮らし続けたい

横浜市に暮らす高齢者の約7割が「できるかぎり自宅で暮らす」ことを望んでいます。(横浜市高齢者実態調査2019)しかし、高齢者の在宅生活を支えるヘルパー不足は深刻です。ヘルパーの多くは、非正規や低賃金の不安定な立場に置かれています。ホームヘルパーの有効求人倍率は14.92倍(2020年度)で、ヘルパーの高齢化も進んでいます。2025年には市の65歳以上の高齢者人口が約100万人となることが予想され、世帯の単身化も急速に進み家族機能が縮小化し続けています。岸田政権下での、介護職を含むエッセンシャルワーカーの賃金引き上げは最重要課題です。全国最大の高齢者人口を抱える横浜市には、国の議論をリードする取り組みを期待し提案を続けています。



● 介護保険制度

在宅生活を支える訪問ヘルパーの仕事を適正に評価し、基本報酬アップに取り組み人材確保を進める

● 新型コロナウイルス感染症対策

エッセンシャルワーカーが必要と判断した場合に、速やかに、 何度でも検査を受けられる体制を整備する

子どもの育ちを社会全体で支える こども ~産前からの切れ目のない支援を~ 子育て

コロナ禍を経て、いっそう少子化が進むことが予測されています。子育て家庭の孤立化も懸念されます。こうした社会状況を踏まえ、あらためて子どもと家族をサポートするための検証と対策が必要です。コロナ禍で、里帰り出産ができない、親族に頼ることができない等、様々な影響が現れました。産前産後支援ヘルパーをはじめとする訪問型の支援事業所は、最後の砦としてサポートを続けましたが、より使いやすい制度となるよう見直しも必要です。

- 区役所への申し込みや、利用時の手続きの簡素化を
- ヘルパー派遣に関る初回加算の創設
- ヘルパー確保のための報酬アップ
- 利用時間の見直し

現在は9時~17時に限られていますが、夕方から夜にかけてが、子育てでは最も手助けが欲しい時間帯です。

●ニーズの高いきょうだい児への送迎支援を可能に

子育てサポートシステムの援助活動の内訳(2020年度)

送迎援助が 61% にものぼる送迎送迎 (48%)(139/)

預かり (39%)

産前産後ヘルパー支援においても送迎ニーズが高い

カンパ受付中 ネット・青葉カンパ先: 横浜銀行 青葉台支店 普通 店番号388 口座番号1295387 ネット・青葉代表 霜山恵子

ナラ枯れから、 野山の管理を考える

『「ナラ枯れ」を考える青空ミニフォーラム』を秋晴 れの桜台公園で、樹木医の持田智彦さん(庭乃持田園 有限会社 代表取締役) の解説で開催しました。

ナラ枯れは、桜台公園だけが深刻な訳ではなく、身 近な公園や林で、立ち枯れたコナラなどの木が散見さ れます。神奈川県では、そろそろピークアウトの様相 とのことですが、すなわち、もう被害に遭う木がなく なるから…ということでもあります。

ナラ枯れの元凶となるカシノナガキクイムシに入ら れた木の全てが枯れる訳ではありませんが、キクイム シが何万匹と飛び立ち、次の被害を出すため、虫が入っ た木は伐採するのが望ましいとのことでした。殺菌剤 を注入したり、「ナラ枯れホイホイ」というシートを 木に巻いて虫を捕獲する予防策も、何万匹という虫に 対してはあまり効果は望めません。

大きく育った木が伐採を待つばかりの状況には、心 が痛みます。しかし、多くの大木は、かつては、成長 すれば、伐採して薪など生活の資源として利用されて きたもの。それがいつの間にか放置され、大きく育っ たものです。キクイムシは、昔からいた虫ですが、大 きな木を好みます。人が管理してきた野山に手が入ら なくなり、大木が増えたことこそが、ナラ枯れの大規 模被害を引き起こしているのでした。「山の管理の問 題を木は私たちに教えてくれている。」と言う持田さ んのお話は、私たちに多くの問いを投げかけました。

現実問題として、立ち枯れた木は、次の被害を引き 起こすだけでなく、公園においては、危険な状態でも あります。一方で伐採するには大きな費用がかかる上、 伐採した木の処分の問題もあります。

青空ミニフォーラムには多くの参加あり、こうした 課題に関心を寄せる人がたくさんいることに驚きと感 動がありました。第二弾を1月に企画中。地域の人と 共に考え、継続して取り組んでいきます。(青木マキ)



フードシェア 地域の取り組みインタビュー

vol.2 NPO 法人 WE21 ジャパン青葉

代表 伊藤まりさん



今年から、WE21 ジャ パン青葉は、食べること に困っている方のため に、地域で食料品を集め **て地域で分け合う「青葉

フードシェアネットワーク」に参加しています。

飽食の時代といわれていますが、私は東日本大震 災時に福島で空腹の日々を経験し、1 週間で 4 キロ 減…。人は、食べないと数日でダウンしてしまうこ とが、痛いほどわかりました。

先日、「フードシェア*いちがお」の分け合い準備 に参加しました。47 組の方が登録しており、若いシ ングルマザーなど、女性の貧困が目に見える形となっ ていることを聞きました。

男女平等とはいえ、女性の非正規雇用率や賃金格 差はまだまだ。非正規で一生懸命 1ヶ月働いて稼い だ給料から、アパートの家賃と子どもを預ける保育 料を引いたら、手元にいくら残るのでしょう。

無駄に食料を捨てている日本ですが、フードシェ アが当たり前の世の中になっていくことを願います。

WE21 ジャパン青葉では、食料品を集める「フー ドドライブ」を実施しています。頂き物などで使わ ない食料品がありましたら、WE ショップあざみ野南 店・青葉台店へお持ちください。

そして、食に困っている人がいたら、「青葉フード シェアネットワーク」をぜひざ案内ください。

フードドライブ 実施中

「WE ショップ・あおば」 OPEN: 10:00~17:00

定休日: 土日祝日

■青葉台店

青葉区榎が丘 26-4

電話:045-982-5581

■あざみ野南店

青葉区あざみ野南 2-4-3

電話:045-915-9606



地域のフードシェアの活動が探せる見つかるサイト

青葉フードシェアネットワーク

フードシェアガイド foodshare.jp